

食品の安全・安心シンポジウム アンケート調査結果

生活衛生課

1 調査目的

食品の安全・安心シンポジウム参加者のシンポジウムの満足度等を把握し、今後のシンポジウムの参考とするため、ご意見等伺いました。

2 調査日等

調査日：シンポジウム終了後

調査方法：記述式、オンライン回答

調査対象：シンポジウム参加者 126 名

回答数：54 名 (42.9%)

3 結果の概要

○シンポジウムの評価について

全体としては、約 8 割の人が満足(20.4%)、だいたい満足 (57.4%) と回答されました。説明の内容では、約 9 割の人が満足(27.8%)、だいたい満足(61.1%)、質疑応答・意見交換では、約 7 割の人が満足 (14.8%)、だいたい満足(51.9%) と回答されました。

○食品に対する不安について

本シンポジウムに参加し、約 6 割の人が減った(29.6%)、やや減った(29.6%) と回答されました。

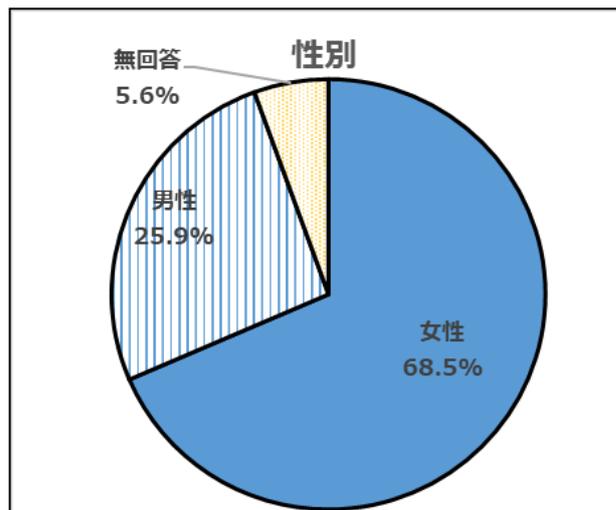
○希望するテーマについて

今後シンポジウムで聞きたいテーマについては、残留農薬(26.5%)が 1 番多く、次いで食品表示 (24.5%)、アレルギー(21.4%)、放射性物質(12.2%)、食品添加物(9.2%)という結果でした。その他の意見として「健康食品」という意見もありました。

4 回答者属性

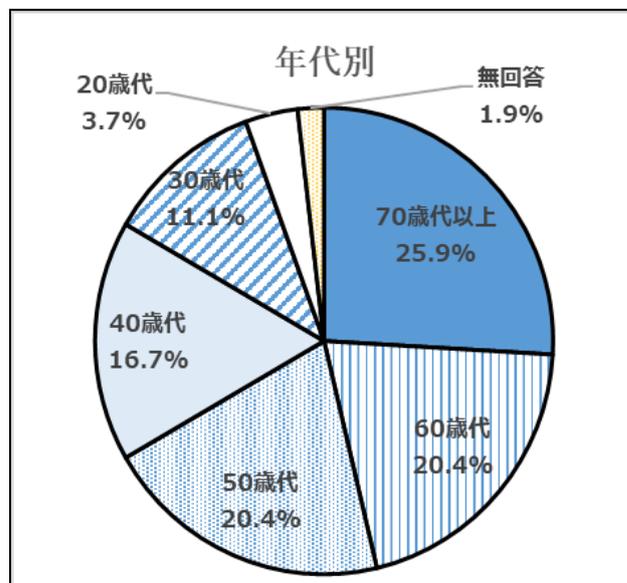
(1) 性別

	人数	割合
女性	37	68.5
男性	14	25.9
無回答	3	5.6
計	54	100.0



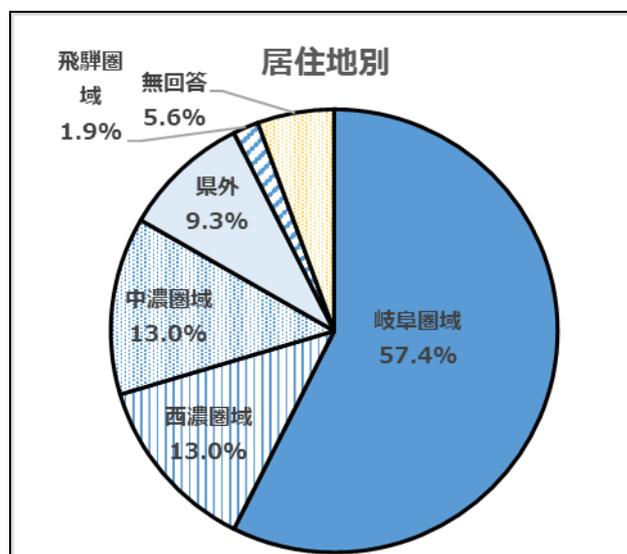
(2) 年代別

	人数	割合
70歳代以上	14	25.9
60歳代	11	20.4
50歳代	11	20.4
40歳代	9	16.7
30歳代	6	11.1
20歳代	2	3.7
無回答	1	1.9
計	54	100.0



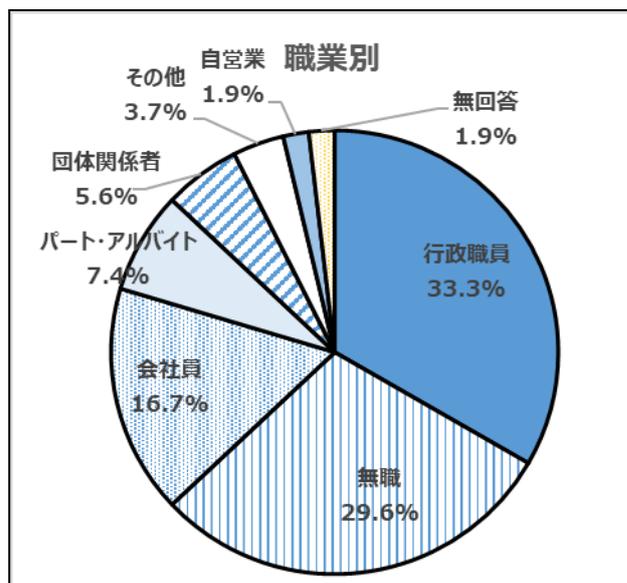
(3) 居住地別

	人数	割合
岐阜圏域	31	57.4
西濃圏域	7	13.0
中濃圏域	7	13.0
県外	5	9.3
飛騨圏域	1	1.9
無回答	3	5.6
計	54	100.0



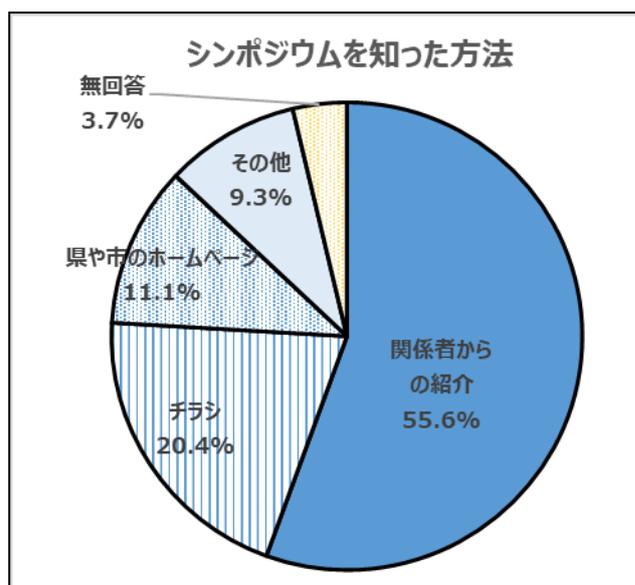
(4) 職業別

	人数	割合
行政職員	18	33.3
無職	16	29.6
会社員	9	16.7
パート・アルバイト	4	7.4
団体関係者	3	5.6
その他	2	3.7
自営業	1	1.9
無回答	1	1.9
計	54	100.0



(5) シンポジウムを知った方法

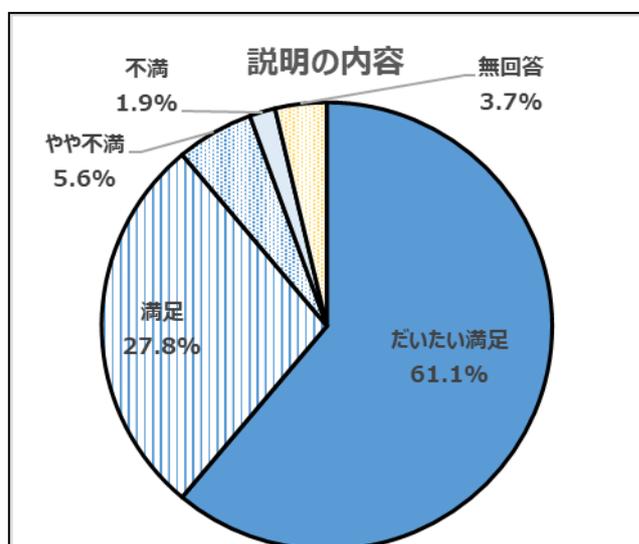
	人数	割合
関係者からの紹介	30	55.6
チラシ	11	20.4
県や市のホームページ	6	11.1
その他	5	9.3
無回答	2	3.7
計	54	100.0



(6) シンポジウムの評価

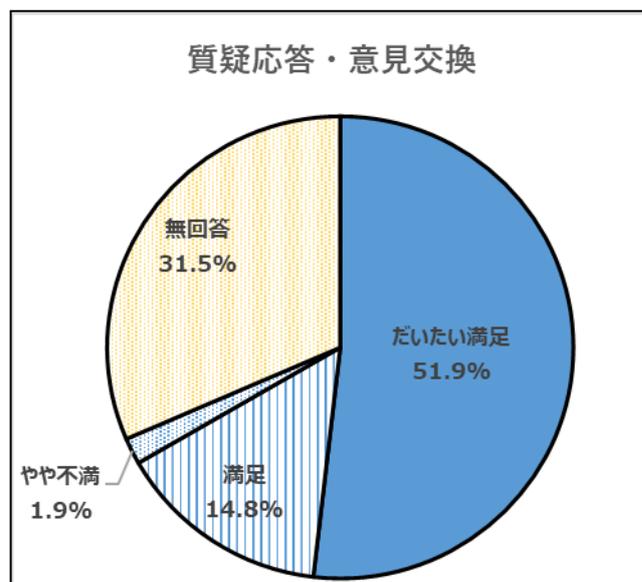
①説明の内容について

	人数	割合
だいたい満足	33	61.1
満足	15	27.8
やや不満	3	5.6
不満	1	1.9
無回答	2	3.7
計	54	100.0



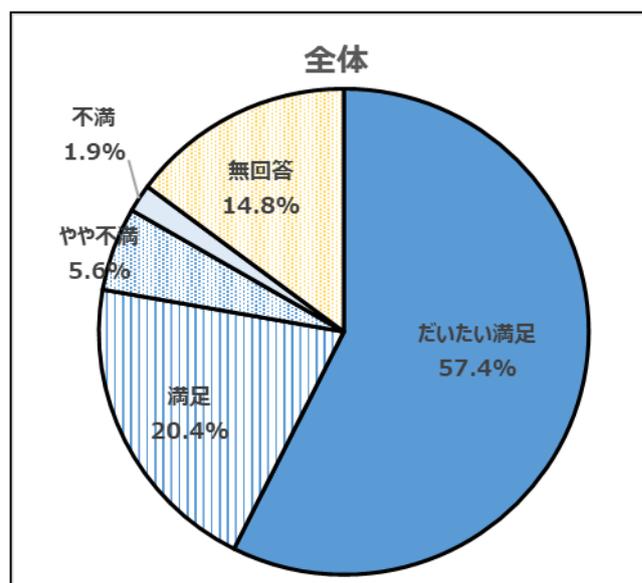
② 質疑応答・意見交換について

	人数	割合
だいたい満足	28	51.9
満足	8	14.8
やや不満	1	1.9
無回答	17	31.5
計	54	100.0



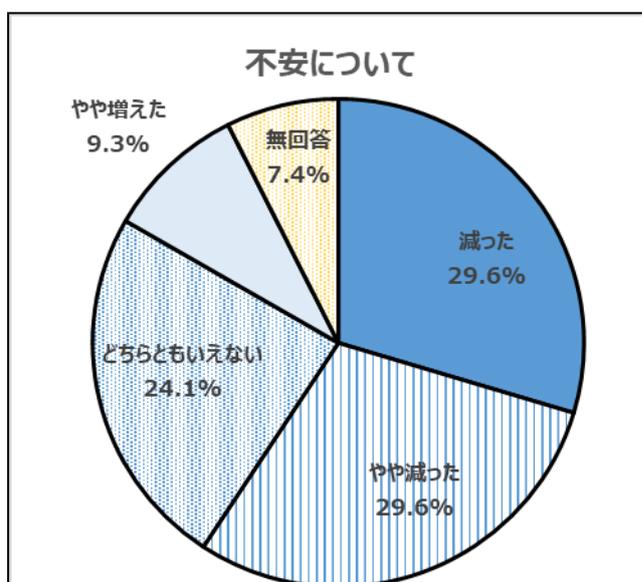
③ 全体について

	人数	割合
だいたい満足	31	57.4
満足	11	20.4
やや不満	3	5.6
不満	1	1.9
無回答	8	14.8
計	54	100.0



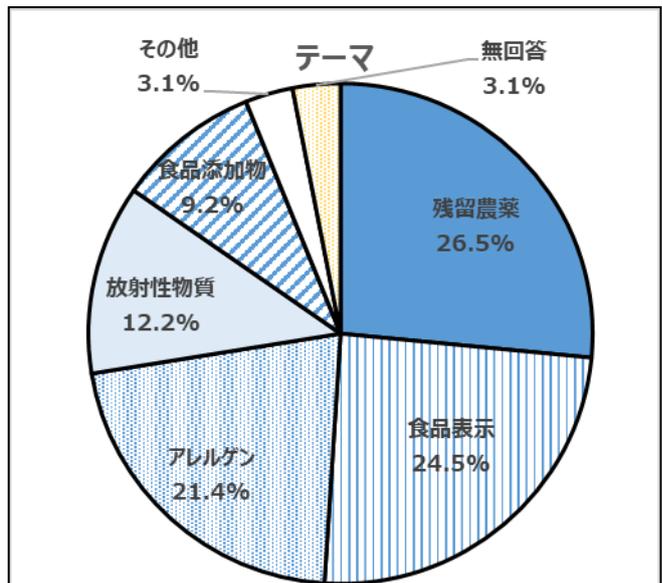
(7) 本日のシンポジウムに参加して、食品に対する不安が減りましたか？

	人数	割合
減った	16	29.6
やや減った	16	29.6
どちらともいえない	13	24.1
やや増えた	5	9.3
無回答	4	7.4
計	54	100.0



(8) 今後、シンポジウムに参加するとしたら、どんなテーマがいいですか？
(複数回答可)

	人数	割合
残留農薬	26	26.5
食品表示	24	24.5
アレルギー	21	21.4
放射性物質	12	12.2
食品添加物	9	9.2
その他	3	3.1
無回答	3	3.1
計	98	100.0



【その他のご感想】

- ・添加物のリスク評価で安全性をしっかりと確立しているとわかり、添加物使用にも安心しました。
- ・実際に食品添加物の安全性評価をご担当されていた先生のお話で、基本的な考え方が分かったのがよかったです。
- ・専門的な用語が多く、少し難しく感じました。
- ・もう少し、身近な食品についての詳しい話が聞きたかったです。

【シンポジウムの様子】

